



金融経済教育だより

令和7年11月19日

清水小学校

第3号

【2年生の実践】



10月6日に酪農家の方や四国乳業の方に「らくれん食育教室」をしていただきました。はじめに、毎日飲んでいる牛乳がどうやって自分たちのところに届くのかを動画で見たり、実際に酪農家の方のお話を聞いたりして学習しました。その後、搾乳体験をしたり、牛乳で作ったたくさんの商品を見たりすることで、食べ物の大切さやおいしい牛乳をつくるためにたくさん的人が関わっていることを知りました。

〈児童の感想〉

- ・ きかいで牛にゅうをパックにつめているのを見て、らくれんのぎじゅつはすごいなと思いました。
- ・ おいしい牛にゅうをのむためにがんばって作ってくれているから、大切にのみます。
- ・ 牛のもけいが大きくてびっくりしました。本ものの牛を見てみたいです。

【6年生の実践】

10月7日に金融機関の方々に「おかしの株式会社」の出前授業をしていただきました。動画で株式会社の仕組みを学んだ後、グループで会社を立ち上げ、お菓子の開発をしました。目標金額に到達できるように、自分の会社で作り上げたパッケージをアピールし、株券と模擬紙幣を用いて体験しました。これらの活動を通して、商品を作り上げる楽しさや大変さを学ぶことができました。自分たちの身の回りにある様々な商品も工夫して作られていることを実感することができました。

10月30日に、見学遠足を兼ねて「ふるさと魅力体験プログラム」を実施しました。「はーばりー」や「サンライズ糸山」では、今治の観光業や産業について説明をしていただきました。実際に、サイクリストの方々にインタビューを行うなど、今まで以上に今治の良さや魅力に気付き、自慢していきたいという思いが高まりました。また、「今治造船」では、工場見学を通して誇りを持って仕事をされている姿から働く意義を学びました。

